の「しめなわ」で正月を迎えませんか

歴史民俗資料館では、毎年大好評の「し めなわ」作りを行います。自分で作ったし めなわで新年を迎えませんか? 初めての 人、2回目の人、いずれも大歓迎です。

時 12月13日(土)

13:00 受付け 13:30 開始

- **所** カルチャーセンター 大会議室
- 金 無料(はさみを持参ください)
- **●募集人数** 50 人
- ●申込み方法 歴史民俗資料館の窓口、電 話、FAXにて、名前と連絡先をお知ら せください(月曜~水曜は休館日のため 電話での申し込みはできません)。
- ●申込み・問合せ先

歴史民俗資料館 ☎·FAX 932-6312



21日 (金) 楽楽手工芸

三千代 先生 合屋 自己負担金 300円





3日 (水) さくらアート 講師福祉課スタッフ

5日(金)

癒し・機能リハ&知能リハ

福祉課スタッフ

自己負担金 500円

自己負担金 200円

26日 (水) ハンドベルと懐かしい唱歌 近藤美奈湖 先生

自己負担金 300円

28日(金) フラワーアレンジメント 講師 福祉課スタッフ 自己負担金 500円



10日(水) ケアビクス 講師 林崎万里子 先生 自己負担金 300円



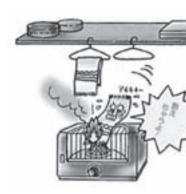
12日(金) 塗り絵

講師 合屋三千代 先生 自己負担金 200円

11月19日(水)14:30~水戸病院の誕生日会 において、わくわくデイサロンの参加者がケア ビクス(体操)とハンドベル演奏を行います。

- 申込資格 65 歳以上で町内に住所を有する人 ● 開催日時 水・金曜日の朝(10:00~12:00)
- 所 ボランティアセンター1階
- ●定 員 30人 ※予約が必要です。 ●申込み・問合せ先

福祉課 ☎ 932-1151 (内線 126)



3つの習慣

寝たばこは、

絶対やめる。

ストーブは、燃えやすいもの ストーブは、燃えやす

をよろしくお願いします

災の発生・拡大を防止し、蔥高めていただくことにより、 生命と貴重な財産を守ることを 事が行われます。この機会に防査や消防演習などさまざまな行 目的としています 火について考えてみませんか? ~3つの習慣 守る 火災予防運動期間中、 慣・4つの対策~いのちを 立入検

する正しい知識と防災行動力を民のみなさんに、防火防災に関 尊い火

すい季節を迎えるにあたり、

住

れます

秋の火災予防運動が実施さ1月9日から15日までの1週

火のしまつ

君がしなくて

誰がする」

この運動は、

火災が発生しや

7時と午後9時にサイレンを広報を行います。また、午前では、防火を呼びかける巡回全域にわたり消防署・消防団条 火災予防運動期間中、町内 **1回鳴らします**。

*



4つの対策 **体制**をつくる。 を守るために、 ために、 する。 を守るために、**隣近所の協力** お年寄りや身体の不自由な人 火災を小さ 寝具や衣類からの火災を防ぐ 用火災警報器などを設置する 逃げ遅れを防ぐために 住宅用消火器などを設置 防炎製品を使用する いうちに消すため

始まります



ガスこんろなどのそばを離れ

「カセ

うです。 思い出すだけでも喉がなりそにはコタツで温かい鍋料理…。いよいよ冬到来、寒い季節

火災から尊い

命を守ろう

「全国秋季火災予防運動」

が

3

なを守る

URL : http://www.kasuyananbu-shobo

れています。しかし、間違っ使えることから幅広く活用さ 家庭で使用されています。 らず持ち運びができ、 のがカセットコンロ。多くこの鍋料理に、欠かせな カセッ・ トコンロは配管が

簡単に

に伝わりやすい構造になってスレンジと異なり、熱が底面カセットコンロは通常のガを招くことになります。 使用や大きな鉄板などをいます。このため、長時 た使い方をすると思わぬ事故 ほどを使用 長時間の

・ 他の熱源 (ストーブなど) かぶさるような、大きな鉄板や鍋などは使わない。 用しない。

分はその都度きれいに除去・汁受皿などの焦げ付きや油の近くでは使用しない。

する。

炭の火おこしなど、

炭をの



ミ回収の取り決めにより処全に使いきって、各町のゴセットボンベのガスは完せて使用しない。

その他、

事項などを遵守し使用する

取扱説明書の注意

く使いましょう。日する時は、次のこりでは、次のことに十分注意し正します。

のい

テーブルを焦がしたりボンベすると、異常加熱によって が破裂することがあり ます。

ットコンロ 安全に まし は よ

う

19